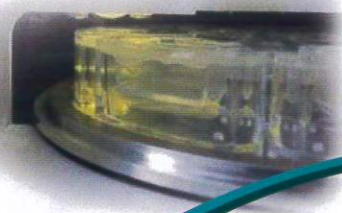


土 壌 分 析 そ の 日 の う ち に

土 壌 分 析 装 置



分析

独自の
光センシング
技術

約**14分**※の
スピード分析
ソリューション

提案

必要な肥料と
量の算出

レポート

その場で
重要6成分の
結果表示

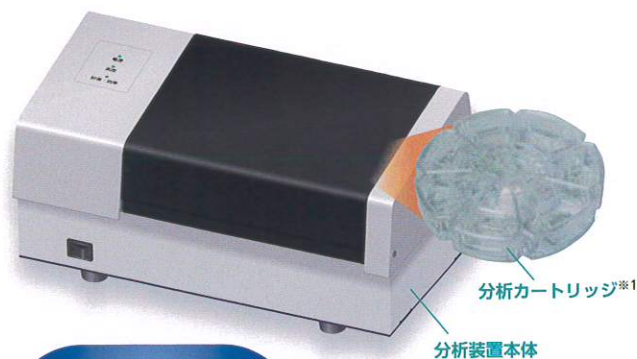


土 壌 分 析 を も っ と 身 近 に ！

土壌分析をもっと身近に！

カンタン分析でバランスの良い適切な土づくりをサポート！

システム構成



カンタン

面倒な試薬調合が
一切不要！

早い

約14分で計測！

(試料液注入～成分濃度算出：約14分)

**重要6成分を
一括計測！**

硝酸態窒素 交換性加里
アンモニウム態窒素 交換性石灰
可給態リン酸 交換性苦土

その場で
分析結果を表示。

結果をもとに
必要な肥料と量を
ご提案！

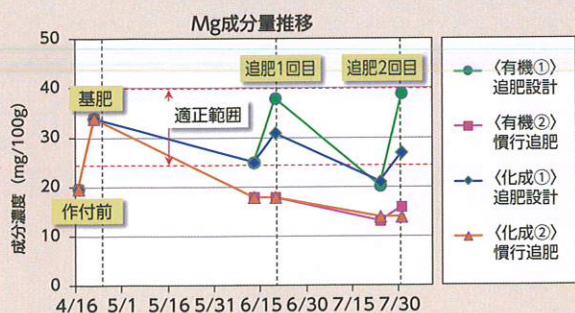
無駄のない施肥計画で
バランスの良い
土づくりをサポート。



分析結果にもとづいた土づくりにより安定的な収量確保につながります。

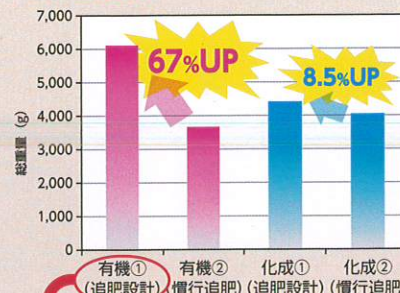
①土壌成分推移

通常の追肥成分である窒素に加え、
苦土(Mg)の消費が多いことに着目



②栽培結果

クロロフィルの
中核要素であるMgを
適正に補填することで、
光合成が促進し
収量が向上



特に、有機農産物の収量UPに大きな効果

※社内栽培検証 (ミニトマト) の結果をもとに分析例や栽培結果を記載したものであり、成分濃度や総重量の変動率がそのまま他の農産物に適用されるわけではありません。

本体仕様

継続的な改良のため、以下の一部仕様は予告なく変更になる場合があります。

製品名	土壌分析装置	EW-THA1J
電源	ACアダプター	AC100V、50/60Hz
入出力端子	USB2.0 (Bタイプ)	×1 (PC接続用)
外形寸法 (突起部は除く)	幅318mm × 奥行162mm × 高さ153mm	
質量	約4.5kg	
設置環境	直射日光、粉塵、水、温度変化を避ける (使用温度15～30℃、20～80% RH)	
測定成分項目 及び計測範囲	硝酸態窒素	1～50mg/100g乾土
	アンモニウム態窒素	1～50mg/100g乾土
	可給態リン酸	1～350mg/100g乾土
	交換性加里 (K)	1～200mg/100g乾土
	交換性石灰 (Ca)	1～1,000mg/100g乾土
	交換性苦土 (Mg)	1～120mg/100g乾土
計測時間 (試料液注入～濃度算出)	約14分	
付属品	PCソフト※3	分析装置操作、分析結果算出
	測定用器具	土壌さじ、抽出容器、ノズル付きボトル、シリンジ 排液トレイ、ろ紙ホルダー、ガラス繊維ろ紙 (100枚)
	USBケーブル	×1 (PC接続用) (試供品)

消耗品 (別売)

分析カートリッジ※1	EW-T102J	10枚セット (1枚で6成分を1回分計測)
成分抽出液※1	EW-T201J	1L×6本セット (1本あたり10回分計測)
ガラス繊維ろ紙	※4	—

※1 分析には、装置本体のほかに別売の分析カートリッジと抽出液が必要です。
※2 機器の操作、結果の出力には、別途PCおよびプリンタが必要です。
すべての外部PC、プリンタなどの動作を保証するものではありません。機種によっては
適合しない場合があります。
※3 当社ホームページより、土壌分析装置 (EW-THA1J) 用のソフトウェアをダウンロードの上、
ご利用ください。
※4 当社推奨品をお使いください。

このリーフレットに関するお問い合わせ

☎ 03-6666-3508

受付時間 月曜日～金曜日(9:00～17:45)
※土曜日・日曜日・祝日など弊社休日を除く

エア・ウォーター・バイオデザイン株式会社

本社 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目3番1号
東京事業所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号
URL: <https://www.awbio.co.jp/>

このリーフレットの内容は、2019年4月現在のものです。

<ご紹介／お取り扱い店舗>



土づくりの頼もしい味方 エア・ウォーター・バイオデザインの土壌分析装置

土壌分析やってみませんか？ ～良い作物は良い土づくりから～

良い作物は良い土づくりから！土づくりは、成分バランスを適期に把握し、計画的に適切な施肥を行うことが重要とされています。しかしながら、分析に時間がかかることもあり、土壌分析を実施する農家は、全体の1割程度に留まっています。

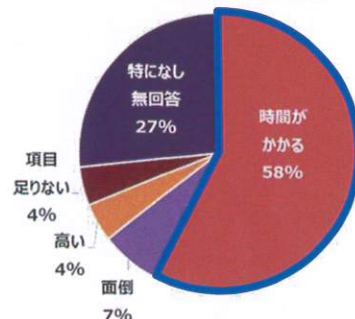


やってみたいけど・・・

結果が分かるまで時間がかかる

作付に間に合わない・・・

土壌分析の課題



※第1回 関西次世代農業EXPO出展時の調査結果（当社調べ）

エア・ウォーター・バイオデザインの土壌分析装置だと、その場で結果がわかります

分析機関に土壌分析を依頼しますと、結果が返ってくるまで通常でも2週間かかります。また春先や秋前など、作付けが集中する期間は1か月や2か月かかることもあり、計画的な施肥設計が困難な現状です(注1)。エア・ウォーター・バイオデザインの土壌分析装置はより生産現場に近い場所で手軽に素早く測定ができますので、その場で分析結果がわかります。

注1：複数の農業関係者へのヒアリングにもとづく



生産者様に向けた新たなサービスをお考えの方へ！

協同組合

タイムリーな土壌分析・営農指導で組合員の満足度がさらに向上！

資材販売店

新たな土壌持込み分析ビジネスで農業資材の拡売を！

■ こんな生産者の方におすすめです！

- 前作と次作の間隔が短く、今すぐ分析結果を知りたい方
- 作付中に短時間で成分バランスを把握し、すぐに追肥をしたい方



いつでも簡単分析、自由に施肥設計



でも、土壌分析って難しくないですか？

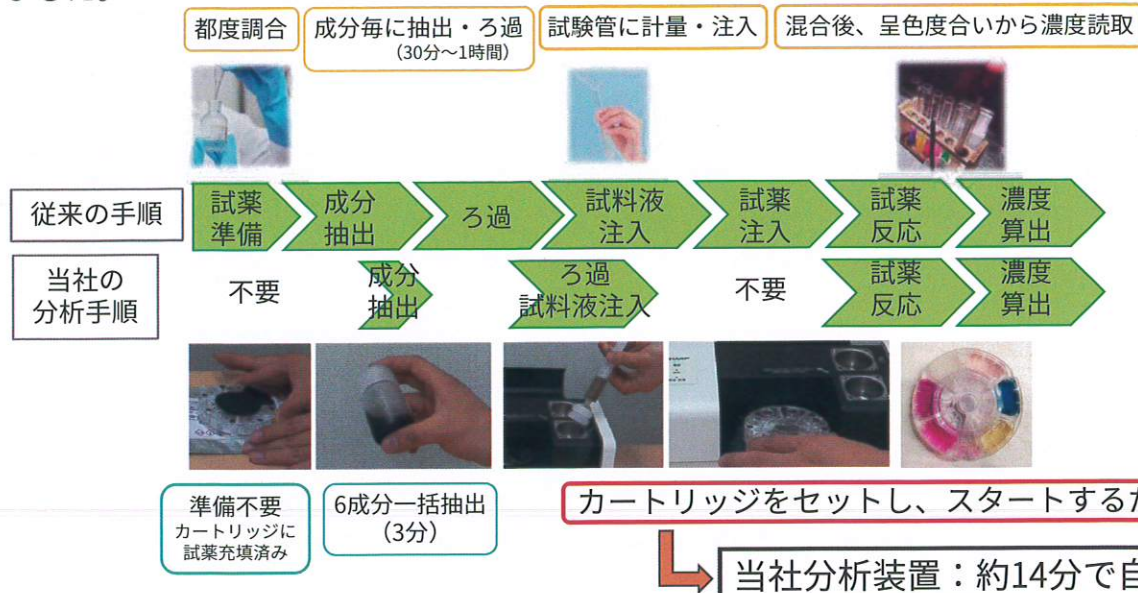
試薬の準備や前処理が面倒

機械の取扱いが難しい

結果の解釈がわかりにくい

今までの土壌分析に比べ、とっても簡単に操作できます！

分析カートリッジには各成分の反応試薬が内包されているため、**調合作業が不要**です。また、土壌成分の抽出作業は従来、成分毎に異なる抽出が必要でしたが、本機では**共通の抽出液による一括抽出**で簡便化を実現しました。



独自の施肥設計がその場でできます！

ソフトウェアが提案した肥料をその場で再選択、お客様の志向に応じた独自の施肥設計が可能です



施肥カスタマイズ

おすすめに因す

選択	肥料	一畝入量 (kg/畝)	窒素 (%)	リン酸 (%)	カリ (%)	石灰 (%)	炭素 (%)
☐	有機入り化成肥料 10 5 5	20	10	5	5	0	0
☐	有機入り粒状肥料 13-2 N	20	13	2	0	0	0
☐	N K 化成 6 0 6	20	16	0	16	0	0
☒	複合高濃化成 4 8 8	20	14	8	8	0	0
☐	複合高濃化成 4 8 4	20	14	18	14	0	0
☐	複合高濃化成 4 2 2	20	10	16	16	0	0
☐	複合高濃化成 3 5 5	20	15	10	10	0	0
☐	化成肥料 3 0 0	20	3	10	10	0	0
☐	高濃化成 4 4 7	20	14	14	7	0	0
☐	リノカル P K	20	0	32	3	0	0

戻る

さらに

肥料のリストや、作物リストも自由に変更できます！

- ・ ソフトウェアに格納されている、肥料や作物のデータベースを追加・変更可能
- ・ 普段取り扱っている肥料の反映や、独自の施肥基準値を設定可能

生産法人

簡単・迅速に分析作業を効率化。独自の指針で農作物に付加価値を！

協同組合

簡単・その場分析で、組合員の「今知りたい」に即答！

エア・ウォーター・バイオデザイン株式会社

本社 〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目3番1号
東京事業所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目18番19号
URL: <https://www.awbio.co.jp>

☎ 03-6666-3508

受付時間 月曜日～金曜日(9:00～17:45)
※土曜日・日曜日・祝日など弊社休日を除く

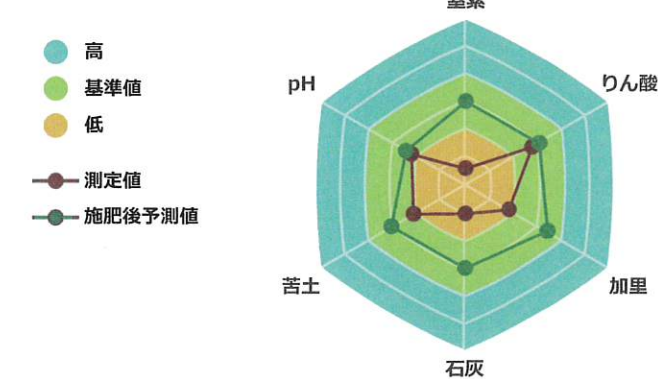
土壌分析結果および施肥提案

測定店舗

基本情報

測定日	2019年06月05日	依頼者	AW BIODESIGN
作付面積	10 (アール)	区画名	圃場A - 1
作土深さ	20cm	土質	埴土
作物	夏秋トマト	地域	全国
備考			

土壌バランス



ポイント

りん酸は適正ですが、窒素－加里が不足気味です。V型肥料や単肥で整えましょう。
石灰に対して苦土が多めです。
加里と石灰が不足気味です。石灰資材を施用してください。

分析結果

成分・項目	単位	測定値	基準値	低	基準値	高	施肥後予測値
窒素	mg/100g乾土	2.5	8.5～12.7	●	●	●	10.6
硝酸態窒素		1.9	—	●	●	●	
アンモニア態窒素		0.6	—	●	●	●	
りん酸		19.8	16.8～25.2	●	●	●	21.0
加里		8.1	9.1～13.7	●	●	●	12.2
石灰		56.5	109～130	●	●	●	119.5
苦土		12.0	11.6～19.4	●	●	●	15.5
pH	pH	6.1	6.0～7.0	●	●	●	6.2
EC	mS/cm	0.09	—	●	●	●	
石灰/苦土比	meq/meq	3.4	4.0～8.0	●	●	●	5.5
苦土/加里比		3.5	2.0～5.0	●	●	●	3.0

施肥提案

資材	反当たり 必要施肥量 (kg/反)	作付面積に 対する 必要施肥量(kg)	一袋入数 (kg/袋)	必要数 (袋)	成分比率 (%)					備考
					窒素	りん酸	加里	石灰	苦土	
高度化成 4 4 7	115	115	20	6	14	14	7	0	0	
苦土重焼リン	8.6	8.6	20	1	0	35	0	21	4.5	
粒状50炭カル	198	198	20	10	0	0	0	50	0	
顆粒苦土消石灰	33.1	33.1	20	2	0	0	0	75	20	

[注意事項]
※本シート記載の土壌分析値は、エア・ウォーター・バイオデザイン株式会社 土壌分析装置 (EW-THA1J)で測定したものです。
※環境や測定条件等によって測定結果に誤差が生じる場合があります。
※施肥目標値は、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の研究成果である「施肥・減肥基準データベース」をもとに、各都道府県の作物における元肥の基準施肥量から算出しております。(一部、追肥も含めた基準施肥量から算出しているケースもあります。)
※施肥目標値の算出にEC値は使用しておりません。
※施肥提案はあくまで参考例であり、測定店舗、販売代理店およびエア・ウォーター・バイオデザイン株式会社は農作物等の収量・品質等に関する保証はいたしかねます。